

【事業全体(評価委員会による評価)】

(取組・成果等)

- 期待どおりの成果が創出されており、**高く評価**
- 事業理念に沿った**人材が育成**され、**人的ネットワーク**も広がってきている
- 整備・開発されたデータ・手法等が、**実際の政策形成にも寄与**
- 方向性を見失わず、**長期的視点**で継続的に事業を進めていくべき

(課題・方向性)

- 個々の研究成果や人材を**システムとして統合**し、人材の**ネットワークの強化**をすることにより、**生きた政策課題**に積極的に取り組み、**実際の政策形成に貢献**していくことが重要
- 対象・課題の**多様性を尊重し、様々な可能性を包含しつつ継続的に推進**することが必要
- 事業の背景となる考え方の**明確化と確立**が重要
- 将来的な社会課題に対応していける**多様な人材が育成**され、**強固で広範なネットワークが形成**されることを強く期待
- 人材育成のさらなる展開**と、人材が能力を発揮できる体制整備を期待
- 人材育成を進めるに当たり、**学問分野の確立**が必要
- データ・情報基盤の整備や公募型研究開発は、引き続き実施**すべき。成果の蓄積と多様性の確保が必要
- SciREXセンターが担う中核的拠点機能の一層の充実・強化**に努め、各機関の連携の更なる強化と成果の橋渡しが必要

【事業全体(推進委員会による(自己)評価)】

(達成度)

- 成果が実際の**政策形成に活用**され始め、徐々に**体制が整備**されてきている
- 人材も育ち**つつあり、**人的ネットワーク**の構築も進んでいる
- 当初の構想・方針に示された事項は、**概ね達成**

(課題)

- 個々の成果を**システムとして一体化**させ、政策形成の実務に結び付けるために、**中核的拠点機能(SciREXセンター)に知見や人的ネットワークをつなぐ必要**

(今後の方向性)

- 学際的学問分野の深化と政策形成の実践に向けた、**基本的理念の確立**
- ガバナンスの再設計(現在の**推進委員会**が持つ**助言機能と統括機能の分離**)
- SciREXセンターの**中核的拠点機能の充実**と関係機関間の**連携強化**
- 拠点事業における**資源の重点配分、連携プロジェクトの設定(重点課題の設定)**
- 新手法・新指標を発掘・開発する**政策指向型研究を推進**
- 事実に基づく合理的な将来の社会課題の発掘と、これに対応できる政策担当者や研究者の育成等が極めて重要

【基盤的研究・人材育成拠点】

(達成)

- 当初目標を達成**。修了生は想定キャリアに就職。知識/手法等を習得する講義が開設。連携の協力関係はできている
- 科学技術イノベーション政策を担う**人材を育成する重要な事業**であり、**更なる発展**が望まれる

(課題・提案)

- 拠点間共通科目等を整備**するために全ての拠点関係者が連携して議論を深めること
- 総合拠点を中心に**各拠点の成果を集約**し、履修者の知見の活用能力を涵養するカリキュラムを追加すること
- クロスアポイントメント制**等を利用し拠点や関係機関との**人材流動を促進**すべき
- 新規拠点の整備を含む本整備事業の発展を目指すことを期待

(各拠点の評価)

政研大・・・A 東大・・・A 一橋大・・・A 阪大・京大・・・S 九大・・・A (S、A、B、C、Dの5段階評価)

【公募型研究開発プログラム】

(評価)

- プログラム目標を達成する見通し**がある
- プロジェクト・マネジメントについては、手法や知見が蓄積**されつつあり、**高く評価**する

(課題及び提案)

- プログラムレベルで「誰に何を与えるのか/与えたか」を明確に**すること
- 今後新たなプログラムを設計する際は、ステークホルダーと濃密な意見交換を設計段階から行うこと

【政策課題対応型調査研究及びデータ・情報基盤整備】

(達成度)

- 「公的研究機関に関するデータ整備」等について**期待を上回る事業進捗・成果**創出
- 「産業の研究開発に関する基盤的データ整備」等について**相応の事業進捗・成果**創出

(課題・要改善点)

- 他機関との連携**、産業界のニーズ・実態把握、リサーチマインドある行政人材の育成への協力・支援
- 学会・ジャーナル等での情報発信、高評価の事業へのリソースの重点配分等、継続的取組のNISTEP事業への取り組み